

八戸薬剤師会活動報告  
広報・情報委員会 橋本よし子

皆さんこんにちは。 阿達会長（八戸薬剤師会）のテーマでもある「動ける薬剤師」を目指し日々奮闘している八戸の橋本と申します。

当会では9月に通常総会を無事に終え、一般社団法人設立10年目を迎えたところです。しかしながら昨今のコロナウイルス感染症の影響により、薬剤師会としての活動もまだ制限せざる負えない状況です。第8波到来に戦々恐々としつつも、他地域での活動同様、県や市のワクチン広域接種への協力、経口コロナウイルス治療薬の処方箋応需、抗原検査キットの販売や無料検査キット配布、配布時間延長に対応するなど実施してきたところで、第8波に向け各薬局が基礎を固めているところです。

そのような状況の中でも何とか9月には第27回 D&P ゴルフコンペ、11月には薬剤師会秋コンペを開催いたしました。D&P 杯では団体戦で惜しくも5年ぶりに優勝カップを逃してしまいましたが、晴天の中、日々のストレスを発散できたかと思えます。

また、当会では今年度より八戸圏域における薬薬連携の推進等を目的として「八戸地域薬薬連携協議会」を立ち上げました。協議会では処方箋の内容に関するもののほか、災害時の医療供給体制/対策や実務実習生の受渡しや要望について、さらに12月開催の第2回協議会では、検査値の記載された処方せん発行の活用や電子処方せんの情報共有、糖尿病透析予防管理へのおくすり手帳を含めた取り組みなどについて検討する予定です。

病院、薬局問わず、薬剤師のニーズ、果たすべき役割はますます増えてきています。それに伴い負うべき責任も大きくなっています。「動ける薬剤師」をめざし、薬剤師同士スクラムを組み、連携を密にして共存、協働していきたいと思えます。